

2020年度哲学演習受講に関する注意

文学部哲学科

(1) 履修単位数

哲学演習は、2科目8単位の単位取得が必修となります。同一演習を3・4年次で継続して履修することができます。最大4科目16単位まで履修できますが、1つの学年での履修は最大2科目までです。

(2) 哲学演習と卒業論文指導教員

卒業論文指導教員は、原則として4年次に受講する哲学演習担当教員となります。従って、4年次に少なくとも1科目は哲学演習を受講する必要があります。なお、菅沢先生は本年度サバティカルのため授業を担当されませんので、菅沢先生に卒論指導を希望する学生は、相原博先生担当の哲学演習3を受講している必要があります。

(3) 「哲学演習受講願い」の提出

①哲学演習の登録には、「哲学演習受講願い」の提出が必須です。今年度は、担当教員に直接メールで「受講願い」を提出します。各学生は、学習支援システムですべての哲学演習に仮登録して、ネット上でゼミの内容を確認し（各演習のページの「お知らせ」を開くと、ゼミの内容に関する教員の説明が添付されています）、あわせてシラバスをよく読んでうえで、「受講願い」を提出することとします。

②各学生は、自分が受講を希望する哲学演習を最大二つ（Aゼミ・Bゼミと呼びます）選択し、受講希望理由を書いて、各担当教員あてにメールで連絡します。また、選ばれなかった場合のために、メールには第二希望から最大第四希望までを書き添えます（二つのゼミの受講を希望する場合は、Aゼミ・Bゼミの「受講願い」の両方に同じ第二～第四希望を書き添えてください。一つのゼミのみの受講を希望する場合は、Aゼミだけに「受講願い」を提出して下さい）。第二希望以下には、Aゼミ・Bゼミ以外のゼミを記入します。「受講願い」を提出した学生に対しては、担当教員から受領の返信メールがあります。1日たっても返信メールがない場合は、学科主任（中釜）あてにメールでその旨を連絡してください（nakagama@hosei.ac.jp）。

③「受講願い」メールの記載例は以下のようになります。

件名：哲学演習受講願い

本文：学籍番号〇〇〇〇 △山△美

哲学演習〇（△△先生）のゼミを、Bゼミとして受講希望します。

受講希望理由：…（できるだけ詳しく書く）

第二希望 哲学演習〇（□□先生）、第三希望 哲学演習〇（××先生）

④受講願いは4月10日（金）から4月16日（木）18時までに希望ゼミの教員にメールで提出することとします。2つのゼミを受講希望の場合は、希望するそれぞれの教員に別々に「受講願い」を送付します。それ以外は無効です。

(4) 定員と選抜

本年度の哲学演習の定員は20名です。希望者が定員を超えた場合は、「哲学演習受講願い」に記載された内容に基づいて、受講者の選抜が行われます。必ずしも希望したゼミを受講できるとは限りませんので、注意して下さい。

(5) 「哲学演習登録者」の発表

選抜の結果は文学部 Web 掲示板に発表されます(4月20日(月)に掲載予定)。文学部事務への履修登録は、この発表に従って行って下さい。これに従わない場合、登録は無効となります。また、発表後、やむを得ない理由で追加や変更を希望する学生は、明確な理由を書いて、nakagama@hosei.ac.jp へてに連絡してください。担当ゼミの教員が理由を確認した上で、諾否を判断します。ただし、発表時にすでに定員に達している哲学演習への変更や追加登録は認められません。なお、ウィルス関連の特殊な理由で「受講願い」提出が遅れた場合は扱いが異なりますので、その旨明記して上記のアドレスまで連絡して下さい。

(6) 教員連絡先

哲学演習1	安孫子信	abiko@hosei.ac.jp
哲学演習2	奥田和夫	okuda@hosei.ac.jp
哲学演習3	相原博	symbiosis@blue.plala.or.jp
哲学演習4	酒井健	tsakai@hosei.ac.jp
哲学演習5	笠原賢介	kasahara@hosei.ac.jp
哲学演習6	君嶋泰明	yasuakikimijima@hosei.ac.jp
哲学演習7	西塚俊太	nishizuka.s@hosei.ac.jp
哲学演習8	安東祐希	norakuro@hosei.ac.jp
哲学演習9	中釜浩一	nakagama@hosei.ac.jp
哲学演習10	山口誠一	seiichi@hosei.ac.jp
哲学演習11	内藤淳	tetsu11en@yahoo.co.jp

*なお今後の状況しだいでは、ゼミ授業に関しても重大な変更が生じる可能性がありますので、大学ホームページ、文学部web掲示板、大学からの連絡メール等を各自が毎日必ずチェックしておくようにしてください。

以 上